

第 59 回 目黒区文化祭参加



第 69 回 目黒区合唱祭



《前半の部》

1. コーア・リヒト
2. アンサンブル abc
3. クローバー混声合唱団
4. カント・フェリーチェ
5. 桜修館 PTA コーラス コーロ・セレッサ
6. ジリオ・サレジアーノ
7. クール・ジュアン
8. コーラス同好会
9. 女声合唱団コーロ リブレ
10. 立川高校 35 期有志合唱団
11. 八雲ハーモニー
12. はなみずき
13. クール・スリジェ
14. Sing Bird

《後半の部》

15. 燕友合唱団
16. コール Dreamers
17. 新声会合唱団
18. 東山グリーンエコー
19. 混声合唱 Kling Klang
20. アンサンブル・ルーチェ
21. Melting Pot
22. エンジェルズ
23. miCan
24. OneTimeChorus “春”
25. 早春の会合唱団
26. エバー・グリーン
27. 目黒混声合唱団
28. 合唱団 MORZ



めぐろパーシモンホール 大ホール

2024 年 11 月 9 日 (土)

AM 11:30 開場 12:00 開演

主催

目黒区

目黒区合唱連盟

目黒区文化団体連合会

(公財) 目黒区芸術文化振興財団

入場無料



プログラム

あいさつ 目黒区合唱連盟 藤野 正志
(演奏)

総 評 櫻田 亮／柳川 瑞季

閉会のあいさつ 目黒区合唱連盟 干場 太恵子

<講評者プロフィール>

櫻田 亮 (さくらだ まこと／声楽家テノール)



東京藝術大学卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。イタリア国立ボローニャ音楽院に留学。イタリア各地でモンテヴェルディ「ウリッセの祖国への帰還」に出演した他、'07年のモンテヴェルディ「オルフェオ」初演400年では、世界的なヴィオラ・ダ・ガンバ奏者であるJ. サヴァールなどのグループとエジンバラ音楽祭などで共演。国内でも東京二期会「ラ・チェネレントラ」ドン・ラミーロ、新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ等のオペラ出演の他、W. サヴァリッシュ指揮によるN響をはじめ読売日響、新日本フィルなど数多くのオーケストラと共演。中でもバロックから古典派の作品をレパートリーに国際的にも高い評価を得ており、鈴木雅明氏率いるバッハ・コレギウム・ジャパンとはCD録音やコンサートでの共演の他、ヨーロッパ・アメリカ・オーストラリア・イスラエル等の海外ツアーにも参加。また、イタリア・バロック音楽の普及にも務めている。第27回イタリア声楽コンクール、シエナ部門大賞受賞。ブルージュ国際古楽コンクール第2位(声楽最高位)。東京藝術大学教授。二期会会員。

柳川 瑞季 (やながわ みずき／作曲家)



東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学大学院音楽研究科音楽文化学ソルフェージュ研究分野(ピアノ)修了。第22回かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門 神奈川新聞社社長賞(準大賞)、コンチェルト賞。同年、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と協奏曲で共演。第2回洗足現代音楽作曲コンクールA部門(オーケストラ曲)第1位、併せて洗足賞(聴衆賞)受賞。合唱曲でもJCDA日本合唱指揮者協会編の女声のためのリーダーシャッツIVに「静かさの中で」が掲載されるなど、高い評価を得ている。

これまでに作曲を久行敏彦、佐藤眞の各氏に、ソルフェージュを照屋正樹、テシュネ・ローランの各氏に、ピアノを佐藤俊、青柳晋の各氏に師事。現在、桐朋学園大学音楽学部、洗足学園音楽大学、各非常勤講師。日本現代音楽協会ユース会員。日本ソルフェージュ研究協議会会員。

<第69回 目黒区合唱祭 実行委員>

総 務 藤野 正志、干場 太恵子、高島由紀江

司 会 エンジェルズ、クール・ジュアン

受 付 Melting Pot、目黒混声合唱団、アンサンブル abc、コーラス同好会、桜修館 PTA コーラス コーロ・セレッサ

会 場 燕友合唱団、アンサンブル・ルーチェ、クローバー混声合唱団、立川高校 35 期有志合唱団、混声合唱 Kling Klang、コール Dreamers、エバー・グリーン、Sing Bird、カント・フェリーチェ、はなみずき

進 行 早春の会合唱団、合唱団 MORZ、八雲ハーモニー、コア・リヒト

接 待 OneTimeChorus “春”、ジリオ・サレジアーノ

プログラム 新声会合唱団

会 計 クール・スリジェ

24. OneTimeChorus“春”（混声 19名）

春

作詞 新川 和江

指揮：菅野 雅宣 ピアノ：中山 博之

作曲 信長 貴富

作詞の新川和江さんが今年8月10日に他界されました、95歳でした。16歳で終戦を迎え、戦後の混乱から復興してゆく社会は、顔をあげて前を向き未来を見つめる彼女の目にはどう映ったのでしょうか。「春」という詩は、その時代を生き抜いた若者の思いで満ち溢れています。折しも、私達は新型コロナ禍で、多く人の死や苦しみに会い、生活や行動も制限されました。合唱も禁止に。「仲間と好きな歌を歌えない」「もう二度と歌えないのか」。いまようやく、一度途絶えた合唱活動が、芽をふき始めています。今日は、信長貴富さんの素敵なメロディーにのせ、いまこの時、仲間と歌える喜びを噛みしめて精一杯表現したいと思います。

25. 早春の会合唱団（混声 28名）

指揮：玉置 清明 ピアノ：米倉 邦子

混声合唱とピアノのための組曲『いのちへのオマージュ』より

1. ささやき

作詞 和合 亮一 作曲 三宅 悠太

2. 夕焼け

作詞 工藤 直子 作曲 三宅 悠太

皆さまこんにちは。早春の会合唱団です。仲間と励まし合いながら一步一步進んできていつの間にか31年が経ちました。お陰さまで今年の3月には10回目の演奏会を開きまた新しい一步を踏み出しました。今日は三宅悠太さんの“自然と命への敬意”「いのちへのオマージュ」から2曲演奏いたします。どうぞお聴きください。

(連絡先:平部正和 mhirabel1952@gmail.com)

26. エバー・グリーン（女声 16名）

指揮：池田 麻希 ピアノ：池長 理恵

1. 児童合唱のために『ダボハゼのうた』より タンポポ 作詞 峯 陽 作曲 林 光

2. 女声合唱曲集『光と風をつれて』より 秋のまんなかで 作詞 工藤 直子 作曲 木下 牧子

3. 女声合唱組曲『ある真夜中に』より 寂庵の祈り 作詞 瀬戸内 寂聴 作曲 千原 英喜

目黒区合唱祭に参加させていただいてから15年の時が経ちました。毎回何を歌おうか悩みながら候補を上げて検討しています。遠い昔、部活で歌った曲やどこかで聴いた曲、古い曲新しい曲とチャレンジを続けています。今回の3曲の中の「秋のまんなかで」という曲では「おおいー」と呼んでみても風が通り過ぎて陽が降り注ぐばかりの静けさを歌っています。とても素敵な詞なのですが私たちは「おおいー」と呼ばれば皆、我先にと返事をするのでしょうか。そんな賑やかさを少しだけ抑えて全3曲をしつとりと歌い上げたいと思います。

27. 目黒混声合唱団（混声 27名）

指揮：笹口 圭吾 ピアノ：奥田 和

1. 上を向いて歩こう

作詞 永 六輔 作曲 中村 八大 編曲 千原 英喜

2. 昂

作詞・作曲 谷村 新司 編曲 山下 祐加

私たちは目黒区合唱祭には毎回参加して、積み上げてきた楽しい練習の成果を発表しています。今回は澁刺27名のコーラスで、心弾む懐かしい1980年代の大ヒット曲、谷村新司のポップス「昂」と、永六輔のポップス「上を向いて歩こう」を歌います。気持ちも声も昔に還ってのコーラスです。

来春には、創立40周年を迎えます。この機会に記念コンサートを計画しています。楽しみにしてください。

28. 合唱団 MORZ（混声 40名）

指揮：佐藤 誠孝 ピアノ：中山 博之

1. 混声合唱曲集『にじ色の魚』より あお

作詞 谷川 俊太郎

作曲 木下 牧子

2. 混声合唱組曲『心の四季』より 愛そして風

作詞 吉野 弘

作曲 高田 三郎

去る9月1日（この原稿を書いている当日！）に第10回演奏会を開催しました。8月末は大型の台風10号が列島を縦断し、開催があやぶまれる場面もありましたが、関東直撃がなくなり、雨は降りましたが無事開催されました。フォーレのレクイエムではピアノ、弦楽器、ソリストと共演するなど、素晴らしい体験をさせていただきました。ご案内が行届かなかつたり、当日都合がつかかなかつた方のためというわけでもありませんが、本日は演奏会より2曲を歌います。なお、次の演奏会に向けてはモーツアルトのレクイエム（モンデー版）他を予定しています。ご興味のある方は見学にどうぞ。

(連絡先: <https://morz.jp/Sites/>)

第70回目黒区合唱祭

2025年11月1日（土）めぐろパーシモン 大ホール

皆様のご来場をお待ちいたします